

こんなことを聞きました

宮津保育園は「保育所型認定こども園」に移行 ※1

問 宮津こども園の、幼稚園枠の入園申込状況は。

答 12月現在受付数は、3歳児15名。4歳児2名。5歳児4名で、合計21名が入園する予定である。

城山保育園で「こども誰でも通園制度」が始まる ※2

問 この制度を利用される予想人数は。

答 午前、午後3人ずつの定員であるが、週に6人程度で、一日に1人から2人の利用を予定。

令和8年4月から

新制度が始まる



城山保育園

※1 既存の保育所に、幼稚園的機能(教育課程)を追加した施設。

※2 保護者の就労状況や理由に関わらず、0歳6か月(本町では0歳10か月)〜満3歳未満の未就園児を月一定時間保育所等に預けられる制度。

アザレアホール、武徳館等の冷暖房設備が利用可能となる(有料)

これまで本町の冷暖房設備の使用料は、施設使用料の20%となっていたが、今回新しく設定された使用料は、それを大きく上回っている。

問 使用料の決定の根拠は。

答 近隣市町の学校体育施設の使用料を比較し、小中学校の夏季電気料金から平均を算出し、機器の消費電力から、空調の1時間当たりの電気料金を算出した。また、算出した電気料金に機器の保守料相当額を加算した。

視察レポート

いしざかやまこどもえん(認定こども園)

目的 令和8年4月より宮津保育園が保育所型認定こども園となるため、参考となる園を視察。(当園は、本町初の幼保連携型認定こども園)

特徴

保護者の就労に関わらず利用できる。(仕事を始めた場合、辞めた場合でも認定を変更して、継続利用が可能)

視察を終えて

幼稚園枠、保育園枠の園児が、同じクラスで遊んだり学んだりするところを見学し、保護者の就労状況に影響されないことは、大きなメリットであると感じた。今後、宮津こども園が、いしざかやまこどもえんや、他市町の認定こども園も参考にしつつ、様々な工夫をして、魅力ある園となることを期待したい。



ボルダリングの壁:室内でも体力向上



見えるキッチン

食に興味を持ち食欲も増す